

令和7年度 生活介護・施設入所等事業報告

○起 床

- ・必要に応じて寝具の片づけやトイレ誘導、着替えの支援（着替えたものを洗濯に出すなどの支援を含む）を行なっている。

○食 事

□食前

- ・手洗い支援後、強酸性水でのうがい及びテーブルの消毒、食前の誤嚥予防体操を実施している。

□食事

- ・ソフト食を導入し、義歯の方や咀嚼が弱い方へ食事を楽しんでいただけるように見栄えにも気を配っている。自助具の使用などにも取り組んでいる。
- ・し好調査を基に利用者のみなさんが希望したものを提供できるようバイキングやセレクトメニュー、郷土料理を取り入れ、食事の楽しみを広げている。
- ・養鶏班の卵を使用した手作りおやつや栄養士、調理員の手作りケーキなどの提供を行なっている。
- ・ひなまつりのちらし寿司やクリスマスの照り焼チキンなど食事を通して季節の行事を楽しんでいただいている。
- ・調理実習を実施し、利用者自身が食べたいものを選んで、自分で作って食べることで食事と調理の両方の楽しみを味わえるように取組んでいる。

○排泄

- ・トイレ誘導が必要な利用者は適時に声掛け誘導を行い、出来る限り本人の承諾を得て排泄前後の支援や介助を行い、生理の際は処理支援介助を行なっている。
- ・便秘傾向、排便困難な利用者への対応と対策（排便チェックや処方薬によるコントロールを行なっている）
- ・トイレ内にエアコンを設置し、寒い時期は使用し、温度差に気を配るようにしている。

○入 浴

- ・原則毎日行っている。利用者の心身状態を見守り、必要な際は承諾を得て支援、介助を行っている。
- ・入浴時の利用者の心身状態を観察し、個別に福祉用具が必要な際は検討し快適に入浴が出来るように対応している。
- ・入浴時の安全を確保するため、ヒヤリハット事例を検証し危険防止に取り組んでいる。

○歯磨き

- ・毎食後のブラッシング支援、介助を行なっている。夕食後は歯ブラシ、デンタルフロス等を使って口腔ケアを実施し、歯や歯茎の状況を確認し異変があれば早めに対応できるよう取り組んでいる。また義歯の利用者へ強酸性水を使用し口腔ケア専用のガーゼで口腔内の拭き取りを行なっている。
- ・口腔ケアについて様々な情報を取り入れ、改善が必要な際はその都度改善を行い、口腔衛生の管理に取り組んでいる。

○清 潔

□洗濯

- ・衣類は毎日、寝具は週に2回洗濯を行っている。必要な場合はその都度行っている。
- ・自分での洗濯をご希望される方は洗濯機の利用方法を支援している。
- ・靴下、下着は入浴時に利用者と共に水洗いの支援を行っている。

□散髪・容儀指導

- ・移動福祉理容車（走れ！愛ランド号）を利用。また、理容店や美容室を希望する方に対してはその都度予約をして行っている。
- ・爪切りは定期的に行ない、髭剃りは入浴時に支援を行なっている。

□その他

- ・個人保管のコップはその都度洗う支援を行い、必要な際は塩素系消毒を行っている。
- ・体調不良や怪我などにより入浴ができない利用者に対しては清拭を実施し、可能であればシャワー浴の支援、介助を行っている。
- ・朝の掃除の時間や個別支援時間等に各居室の衣類整理や掃除を実施している。不十分な箇所は介助員が実施している。また定期的な換気も行っている。
- ・外から戻ってきた際に手洗いと手指のアルコール消毒を行なっている。また各洗面所に石鹸ボトル、消毒用アルコールを設置している。

○健康管理

□ 日常の健康管理

- ・毎日朝夕の検温、必要な方においては血圧測定を行い記録し、医療機関と連携をとり管理を行っている。
- ・入浴時に皮膚等の状態確認を行なっている。
- ・季節や気温に合わせて衣類の調整の支援、介助を行なっている。

□ 定期的に行う健康管理

- ・嘱託医による健康診断（年2回）
- ・定期検査・検診・健康診断(血液、尿、胃、腹部超音波、大腸がん、子宮がん、肺がん、骨粗鬆症) 歯科検診(検診後の治療等)。
- ・定期通院（精神科、内科、整形外科（リハビリ）、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、皮膚科）
- ・毎月体重測定を行い、3ヶ月に1回体脂肪測定を行っている。

□体力作り・肥満対策

- ・体力作りとしてテレビ体操やウォーキングを行なっている。また肥満予防として栄養士による食事の管理を行なっている。
- ・地域で行なわれるマラソン大会や障害者主体の駅伝大会に積極的に参加している。大会にそなえて体育活動や余暇時間を利用して練習を行なっている。

□服薬管理

- ・服薬時は職員二人で対応し、しっかり飲みこめたところまで確認を行っている。

□鍼灸治療

- ・腰痛などある方へ少しでも痛みの緩和のために鍼灸治療を医療機関と連携し往診を依頼している。

□リハビリ

- ・理学療法士によるリハビリが必要な方は通院を実施し、理学療法士のアドバイスによる機能訓練等を学園内で実施している。

□感染症に対する管理

- ・発症者に対しては速やかに隔離し、蔓延予防のため集合する活動を中止する。

○意思疎通

- ・朝の会・終わりの会で発表を促し、自分の言葉が発することができるように支援を行っている。また、言葉の使い方についてもその都度支援や助言を行っている。
- ・教養活動や余暇時間などを活用し、文字によって思いが伝えられるように書字の練習を行っている。

○移 動

- ・歩行が不安定な方には転倒に注意し支援を行なっている。自力で移動が困難な方は車いすや、歩行器を使用し、その際の介助を行っている。

○就 寝

- ・必要に応じて寝具の準備、着替え、衣類の整理、翌日の着替えの準備などの支援を行なっている。
- ・就寝前にはトイレ誘導を行い、深夜は巡回時間以外も必要に応じてトイレ誘導を実施している。

○自治会活動

- ・毎月1回、利用者主体で実施されており意見や要望を活動に取り入れている。

○教養活動

- ・月2回実施。自立支援を念頭におき、利用者が自治会で「やってみたい」事や字や計算の練習など取り組んでいる。また月に1回ボランティアの方々と一緒に買い物の練習を行なっている。

○体育活動

- ・月2回実施。体力づくりや気分転換など念頭におき、利用者が自治会で発表した、「やってみたい事」やスポーツ大会に向けての練習などに取り組んでいる。

○音楽活動

- ・毎週水曜日の午後、講師をお招きし、「和太鼓演奏」「バンド演奏」「ダンス活動」に分かれて取り組んでいる。※ダンス活動は2週間に1回

○地域活動

- アートギャラリー「のびのび空間 めい」
 - ・接客や会話を通して、地域の方々と触れ合う機会を設けている。
- 夏休み期間に職員が地域の子どもたちと保護者等に「陶芸教室」を開催し夏休みの思い出として喜ばれている。
- 駅前集落あやめ会
 - ・地域の方々と一緒に「お話」「モノづくり」「季節の行事（お花見等）」等を楽しみ、誕生月にはプレゼントを頂いたり交流を深めている。
- 海と日本プロジェクト
 - ・プロジェクトに参加し江口浜の清掃作業や海をテーマに創作活動を行っている。

○美化活動

- ・月2回実施。居室掃除や草刈りなど園舎内外の清掃に取り組んだ。

○防災訓練

- ・年7回実施。（地震想定、日中・夜間・深夜火災想定、消防署立ち合い）

○アニマルセラピー

- ・毎週金曜日にアニマルセラピーを実施し、犬や猫などの動物とふれあい癒しのひとときを作っている。
※希望者のみ

○余暇活動

- ・地域のイベントやマルシェ、マーケットなど出店や買い物、見学を通して楽しんでいる。

○「りせっと」

- ・利用者の一人一人の身体状況に応じて適切な支援を行なうことを目的として、機能訓練に取り組んでいる。

※ 上記のような生活支援に、職員一丸となって取り組んでいます。帰省時等保護者の皆様もご協力をお願いすることがございます。よろしくお願いいたします。

令和7年度 日中活動班活動報告

○農芸班 男性利用者 15名 女性利用者 3名 職員 7名

令和7年度農芸班は「農業を通して、働くことの喜びを実感する」を目標に取り組みました。目標を達成するために、①畑をフルで活用する②収穫した野菜を無駄にしない③暑さ対策の実施④遊び心のある活動の実施、の4つに取り組みました。

①では利用者様の意向を聞きながら年間計画をたて、計画的に取り組みました。広い畑をいっぱいを使い、皆で協力しながら楽しく取り組みました。②ではバザー販売、行事での販売、厨房での活用等で無駄なく使用しました。③では農芸班休憩所にエアコンの設置、冷感ネックリング、帽子用保冷剤を購入し、活動を行ないました。④ではさつまいもを育てて、焼いもパーティーや、バジルを育ててジェノベーゼソース作り、ハーブを育てて消臭剤を作ったりと利用者様が楽しめる活動を実施しました。これからも、利用者様の喜びを第一に考えて農芸班は取り組んでいきます。

☆4月☆



☆7月☆



☆10月☆



☆1月☆



☆5月☆



☆8月☆



☆11月☆



☆2月☆



☆6月☆



☆9月☆



☆12月☆

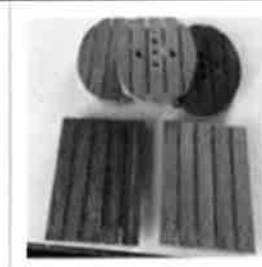


☆3月☆



OBグループ クラフト班 男性利用者 8名 女性利用者 9名

Bグループは主にダンボールの組み込み作業・木工作業・クラフトバンド作りを行なっています。ダンボールの組み込み作業は日之出紙器からの受注でダンボールの組み込みを行なっております。必要な枚数を数える作業、組み立てる作業、出来上がったものを丁寧に運ぶ作業をそれぞれ分かれて行いました。木工作業については、サイコロ、花壇の柵、鍋敷き、おぼんなど多種多様な作品作りを行なっております。主に研磨作業、色塗り等に分かれて取り組みました。クラフトバンド作りではいろいろな色を使ったかごやキーホルダー作りを行ないました。ダンボール作業に興味がある方、木工作業に興味がある方、クラフトバンドに興味のある方と分かれますが、どの作業においても、利用者の皆様が生きがいと楽しみを感じ、意欲的に取り組む事ができるように「その人らしさ」を大切に支援を行なっています。また、完成した作品は販売や地域活動にも活用され、社会とのつながりや働く喜びを感じられる場となっています。私たちクラフト班はこれからもみんなで協力して楽しく作業を頑張りたいと思っています。



令和7年度 日中活動班活動報告書

○ Cグループ（養鶏班） 男性利用者9名 女性利用者5名

私たち養鶏班は365日欠かさず鶏の給餌や採卵を行なっています。
また鳥インフルエンザ対策で鶏舎周辺に消石灰を撒いたり、鶏糞取りも定期的に行い快適に暮らせる環境作りを心掛けています。

利用者の皆様は、それぞれ役割を持ち、職員と一緒に協力しながら丁寧に作業に取り組まれています。
今後も、利用者の皆様が安心して楽しく取り組まれるよう支援していきたいと思います。
学園や、バザー、物産館などお立ち寄りの際は、是非美味しい新鮮な卵をお買い求めくださいませ。



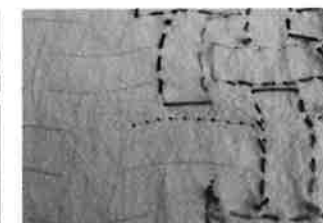
令和7年度 縫製班活動報告



和気あいあいと作業を頑張りました！！



集中しながらも楽しくて笑顔が見られます。



刺し子初体験から一年経ちました。



刺繍もしました！素敵な作品ができました！

令和7年度、縫製経験のないお2人が仲間入りしてスタートしました。針の持ち方、布の持ち方、針に糸を通すところから繰り返し練習を重ね、少しずつできる事が増えていきました。針に糸がなかなか通せない時には、イライラすることもありましたが諦めず本当によく頑張っていました。刺し子も直線縫いからスタートして一年経つ頃には、曲線や円、うずまきの模様も上手にできるようになりました。

縫製班のみなさんは、刺し子が大好きで作業開始20分ぐらい前から縫製室の前で扉が開くのを待っています。刺し子や刺繍が楽しく、やりがいを感じながら頑張っている姿が誇らしいです。

令和8年度も、素敵な作品をみんなで生み出していこうと思います。

令和7年度 すてっぷらす活動報告書

男性利用者：4名 女性利用者1名

・すてっぷらすでは静かな落ち着いた環境での作業、少人数での活動を実施しています。主に外では農芸、生花活動、室内では和紙作り活動を中心に組み立てられており、今年の農芸活動ではピーマン、なす、カボチャなど形や色付きも良く、美味しい野菜を栽培することが出来ました。今年度も作業活動を通して利用者の皆様の新しい一面、役割など見つけていけたらと思います。今後もすてっぷらすの活動を見守っていただくと幸いです。



令和7年度は、新たに2名の新規利用者様をお迎えして、男性11名、女性7名、計18名で活動しています。これまで通り「特性を活かす」をモットーに作業に取り組んで参りました。

新たな取り組みとして、皆田地区にあるぶどう園をお借りして、「巨峰づくり」にチャレンジしました。初めてではありましたが、赤崎農園のご指導のもと、たくさん収穫することができました。物産館でも好評でたくさんの人に喜んでいただくことができました。

運営面につきましては、食事提供加算の申請を行いました。通所にてご利用の方々は支援費

から昼食代がでるようになったため、負担の軽減につながりました。また職員体制を見直し、目標達成指導員を配置することにより、より手厚い支援、工賃の上昇につなげることができました。

<令和7年度作業内容>

○農芸作業：玉ねぎ、ブロッコリー、そら豆、ピーマン、きゅうり、ゴーヤ、しいたけ、きんかん 令和7年度新規：ぶどう、寒干し大根

○漬物製造：梅干し、寒干し大根

○木工作业：プランタースティック、門松

○クラフトテープを使ったかご作り

○製菓活動：クッキー、パウンドケーキ、ガトーショコラ、ダイヤモンド、スイートポテト、誕生会ケーキ作り、

令和7年度新作：ディアマンクッキー、ムラング・ココ、ショコラサンド、

○洗車

○創作活動：令和7年度新規 カラフルサンド・パッケージデザイン

○委託作業：令和7年度新規 おいもハウス：さつまいものツル切り

○余暇支援：JR 利用体験・アミュプラザ鹿児島、水族館、霧島神宮・高千穂牧場、
スポーツ大会

<工賃について>

ふるさとのWAの独自の評価表を基準に評価を行い、その評価の結果と出勤日数を掛けた金額が

工賃になります。毎月15日に手渡しで支給しております。

R7年度の工賃は、約10,500円～約14,000円となっております。作業内容にぶどうが加わったこと、季節のイベント用に受注注文を受け付けしたことにより工賃支給額が昨年度より月平均千円程増加致しました。

<運営について>

令和7年度より、食事提供加算を申請致しました。栄養士監修のメニューを提供しております。また目標達成指導員も新たに配置しました。これまで以上により手厚い支援体制を築くことができました。

共同生活援助（すてっぷはうす）取組報告

平成25年4月にすてっぷはうす、平成29年4月にすてっぷはうす2が出来て16名の利用者が、皆田地区（皆田西自治会）に、住居を構え生活しています。自治会活動（総会、奉仕作業、鬼火焚き準備、夏まつり）等にはできるだけ参加し、地域の皆様の理解も深まってきているように感じます。

すてっぷはうすを住まいにして、日中はふるさと学園の生活介護やふるさとのWAを利用していますが、土、日ともなると近隣の街へドライブを兼ねた買い物や食事をはじめ、近所の理容室に散髪に出かけたりしています。また、土、日の昼食は、自分たちが食べたいものを職員と一緒に作りながら、調理の訓練も楽しみの一つとなっております。

これからも日々自分たちのお部屋の掃除など身の回りのことをしたり、季節を感じながらすてっぷまはうす周辺をウォーキングするなど外出の機会を増やしていきたいと思います。

今年も「行ってきます」「行ってらっしゃい」「ただいま」「お帰りなさい」の明るい声が飛び交う、「すてっぷはうす」でありたいと思います。



令和7年度 地域活動報告

○アートギャラリー めい

令和7年度は昨年に引き続き、夏は「かき氷」、秋冬は「焼き芋」を販売、氷は伊集院町にある寿しの橋口様より天然氷を仕入れ、焼き芋は東市来産の芋にこだわり、甘さのあるホクホクしつとりの焼き加減に何度も買いに来るリピーターもいらっしゃいました。かき氷や焼き芋はアートギャラリーめいの定番商品として今後も大切にしながら、湯之元の町の「定番」にもなるよう広めていきたいと考えております。またアートギャラリーめいのイベントとして、夏に「めいフェスティバル」を開催いたしました。夏休みの幼児・小学生を対象に保護者と楽しんで作れる「陶芸体験」を行ないました。



○ふるさとマルシェ

昨年度に引き続き、湯之元にあるハマオカポケットパークにて毎月最後の木曜日に「ふるさとマルシェ」を開催いたしました。このふるさとマルシェではふるさと学園・ふるさとのWAの作業活動で作製・生産したものを販売し、私たちの活動を知っていただく良い機会となりました。またその場で食べていただくイートインスペースも設け、カフェスタイルで出店、利用者様が接客を体験することもできました。利用の仕方は様々ですが、地域に密着した販売として私たち法人を身近に感じていただけたのではないかと思います。



令和7年度児童発達支援事業報告

児童発達支援事業所ふるさと森おはなでは、基本5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」に配慮した活動を計画し、それぞれの季節に応じた活動を楽しみながら行う中で、5領域の成長につながる支援を行っています。春には砂遊び、公園あそび、夏には色水遊び、ソーメン流し、片栗粉スライム、秋には砂浜遊び、運動会、お芋のクッキング、冬にはクリスマス、正月遊び、豆まきなどその季節ならではの行事を楽しみました。そのほかの課題活動では粘土、新聞紙、小麦粉、小豆、などを使用した感触遊びや、サーキット、スクーターボード、外遊びなど身体を思い切り動かす運動遊びを行いました。また、日常の生活で必要となるスキルも身に付けられる様に、言葉のやり取り、挨拶、食事、排泄、着替え、コミュニケーションスキルなど日々発達に沿って集団や個別で支援を行いました。

保護者の皆様には、就学説明会、懇談会、親子活動を行いました。親子活動ではピザ窯体験や読み聞かせ、ヤギーズランド見学を行ったり、おはなだけの運動会を開催し親子で楽しめる行事を工夫して行いました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



スーパーボール遊び



おはな運動会



砂浜遊び



芋ほり



クッキング



地震防災訓練



サーキット



初詣で



ヤギーズランド



節分



一年生ごっこ



法人花見

令和7年度放課後等デイサービス事業報告（ひろば）

平成26年4月1日に開所したふるさとの森ひろばは、皆様のご理解・ご協力の下、無事13年目を迎えることができました。

令和7年度は、日置市20名、いちき串木野市1名、計21名の方が利用してくださいました。

昨年度は、日常の活動に加えて長期休み等は日頃できないJR乗車体験や動物とのふれあい等の活動にも取り組むことができました。また、初めての試みとして親子行事でピザ作り、陶芸教室も開催して親子で参加していただきありがとうございました。

今年度も、お子様一人一人の思いを大切に、地域の方にも寄り添いながら、活動や社会体験を通して1人ひとりのニーズに応えられるよう、支援員一同、支援に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

《 活 動 紹 介 》



令和7年度 放課後等デイサービス事業報告（ひろば2）

ふるさとの森ひろば2は平成29年4月1日の開所から丸9年を経過いたしました。

令和8年4月現在で、日置市といちき串木野市から32名の方々にご利用をいただいております。

ひろば2では利用児童の特性について個別に配慮しながら、集団生活の中で社会性の獲得を目標に日々の支援に取り組んでおります。また、令和7年度は小学1年生から高校1年生まで幅広い年代の皆様にご利用いただきました。日々の支援に加えて、様々な体験活動を通じて興味・関心を広げたり、公共施設等でのマナーを身につけたりすることを目的として休日開所日や長期期間に園外に出ての活動も積極的に実施いたしました。初めての場所で緊張したり、興味があるものへ積極的に接する姿が見られたりするなど、利用児童それぞれに得るものがあったのではないかと感じております。今後も引き続き、たくさんの経験をする場をご提供することで成長のきっかけに繋げて行けるよう職員一同一生懸命取り組んでまいります。

ご家族の皆様の思いを共有しながら利用児童のご成長のお手伝いができるように努力してまいります。令和8年度もよろしくお願いいたします。

《 活 動 紹 介 》



制作（作品作り）



屋外レクリエーション



室内レクリエーション



ニワトリの餌作り



感触遊び



クッキング



防災訓練（消防立ち合い）



モノのなまえ辞典見学



自由遊び